



プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社
〒651-0088
神戸市中央区小野柄通 7-1-18
報道関係連絡先：078-336-6060
<https://jp.pg.com/>

News Release

2020 年 2 月 17 日

P&G 初出展 環境展示会「エコプロ 2019～持続可能な社会の実現に向けて～」出展報告

P & G（プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社、本社：神戸市）は、2019 年 12 月 5 日（木）～7 日（土）に東京ビッグサイトで開催された国内最大級の環境展示会「エコプロ 2019～持続可能な社会の実現に向けて～」に出展しました。P&G にとって、今回の出展が初のエコプロ出展となります。今回の「エコプロ 2019」の総来場者数は 147,653 人（エコプロ 2019 事務局公表）となり、P&G ブースには 3,700 人を超えるお客様がご来場くださいました。



P&G のコーポレートシチズンシップ活動のテーマでもある「世界を変える力、未来を育てる力（A Force for Good, A Force for Growth）」をブースのテーマとし、P&G が取り組んでいる責任ある製品循環（調達、生産、購入、消費、再利用）を製品の流れに沿ってご紹介しました。また東京 2020 組織委員会と協働で取り組んでいる「東京 2020 表彰台プロジェクト」の展示も行いました。

12 月 6 日には代表取締役社長 スタニスラブ・ベセラが、テラサイクル CEO トム・ザッキー氏、東京都知事 小池百合子氏と共に特設ステージに登壇し、来年東京にて開始予定のリユース可能な容器にて販売する循環型 e コマースショッピングシステム「Loop」に関するプレゼンテーションを行いました。

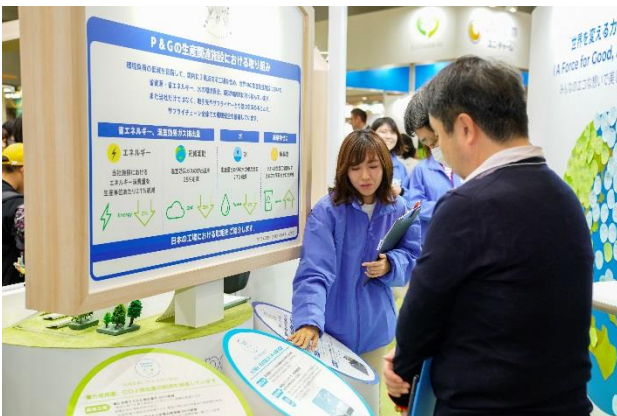


＜展示内容＞

1. P&G は環境保全に配慮した原材料やリサイクル資材の採用など環境負荷の低減に向けた取り組みを続けています。“責任ある調達”では、世界中で問題となっている海洋プラスチックごみを使った再生ボトルの紹介し、模型を通じて製造プロセスを体験いただきました。また、海洋プラスチックを活用した世界初の製品パッケージである海外事例や 11 月に食器用洗剤ジョイから限定発売した Joy Ocean Plastic などの実際の製品も展示しました。



2. “責任ある生産”では、環境負荷の低減を目指して日本国内にある 3 つの工場（高崎・明石・滋賀）にて、取り組んでいる省資源・省エネルギー、水の環境保全、廃棄物削減に関する事例を展示しました。今年 LEED 認証を日本の工場ですべて初めて取得した、滋賀工場の新棟における工場の排水ゼロを目指す取り組みには、多くの方にご興味を持っていただきました。



3. “責任ある購入”では、お買い物という場面においてもサステナビリティの観点を取り入れる事例として、既に NY やパリで P&G が参画しており、2020 年秋に東京でも開始予定の「Loop」をご紹介します。P&G も衣料用洗剤アリエール、食器用洗剤ジョイやシェーブケアのジレット等が参加予定です。



4. 環境のために自宅でできることを考えるきっかけ作りも P&G 製品の大事な役割と考え、製品開発に取り組んでいます。“責任ある消費”では、衣料用洗剤のジェルボールがいかに節水、節電等の環境負荷削減に貢献できるのかご紹介しました。



5. “責任ある再利用”では、日本で実施しているファブリーズ車用消臭芳香剤を店頭回収しリサイクルする活動や、パンプースとジレットの海外のリサイクル事例をご紹介しました。



6. P&G が参画している東京 2020 組織委員会主催の“みんなの表彰台プロジェクト”のブースには、全国のイオングループ約 2000 店舗に設置されている回収ボックスと対象商品のパッケージを展示し、プロジェクトの認知拡大を図ると共に、12 月 6 日には、東京 2020 マスコットのミライトワとソメイティも駆けつけ、“みんなの表彰台プロジェクト”への協力を呼びかけました。



P&Gは今後もさまざまなステークホルダーの方々と協力し、お客様に喜んでいただける優れた製品づくりを目指すと同時に、資源を大切に使い、環境への負荷を最小限にする様々な努力をしてみたいです。